

1. 学校マネジメントの深化

【観点1】「重点目標や達成指標等の質を高める取組」

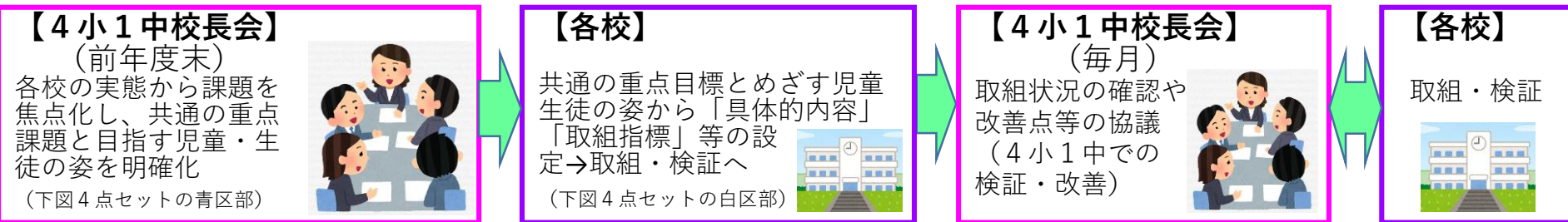
取組実践校：佐伯市立佐伯南中校区：4小1中

(上堅田小学校・下堅田小学校・青山小学校・木立小学校・佐伯南中学校)

「自校だけでなく複数校で協議することにより指標等の妥当性を高める」

- 4小1中で中学校区全体の学校評価を作成
- 各校では共通の達成指標等に対し、自校の状況を踏まえて具体的な取組を設定

★取組の流れ



★具体的な中学校区全体の学校評価の項目

- ① 4小1中共通の「教育目標」「育成を目指す資質・能力」「重点目標」「めざす児童・生徒の姿」等を設定
- ② 「達成指標」には、共通の指標と共に、各校で目指す指標も設定
- ③ 「めざす児童・生徒の姿」を、家庭や地域と共有できるようにCAN-DOの形で具体化

令和3年度 第3ステージ 学校評価の4点セット(学校自己評価報告書)						
佐伯南中校区CS「未来創造」の教育目標: 「未来」を創る力を身につけ たくましく生きる 児童・生徒の育成						
学校の教育目標: ふるさとから広がる大きな世界で、輝く未来を創る子どもの育成						
育成を目指す資質・能力: ●基礎・基本の学力 ●自分の言葉で表現する力 ●目標に向かい協働して高め合う力						
佐伯南中校区CS「未来創造」			小学校			
目重視点	めざす児童・生徒の姿	重点的取組	取組指標	担当		
	達成指標	概要	具体的内容			
基礎	佐伯市学力調査(12月実施)で全国平均以上	学校 授業で、基礎・基本の学習内容を理解することができ、家庭学習で、学習内容を定着、習熟することができる。	○授業力向上を目指した算数科の授業授業と授業改善研修 ○授業規律徹底と学習環境整備 ○授業と朝学習と家庭学習の連動	○年3回、合計6つの登教科提案授業と授業後研修を行う ○毎週金曜日朝の「上小5」チェックとクリーンアップタイムで、学習規律のチェックと学習環境整備を行う ○毎月1回漢字チャレンジと算数チャレンジ(全校テスト)を実施し、それに向けた家庭学習指導を行う	学力向上担当・生活指導主任	
家庭地域		家庭 ○家庭学習の見届けと励まし 地域 ○各種学習ボランティアへの協力		○毎日1つ以上の宿題を見届け、サインをするともに、励ましの言葉かけを行う。 ○9月にはボランティアや授業支援ボランティア等で毎月のべ80名以上協力する。		
その他			○書くことに慣れるため、国語教科書の複写	○毎週1回以上、すべての学年で国語教科書の複写(作文ノート1ページ分)を家庭学習等	学	

【各校での取組】
 ○「具体的内容」「取組指標」等について、各校の状況に応じて詳細な方法を設定
 →全職員で共通理解
 ○各種主任等を中心にして、短期の検証・改善を実施

【今後】
 中学校区で共通した児童・生徒アンケート、評価問題等を検討

※色の付いている部分が4小1中で共通